SKYSEA Client View

SKYSEA Client Viewで支援する

標的型攻撃/ランサムウェア対策

標的型攻撃/ランサムウェアに対する情報把握や情報漏洩対策を支援

日々進化し、悪質化が進む標的型攻撃やランサムウェアなどのサイバー攻撃。これら攻撃から組織の大切な情報を守るためには、複数の対策を組み合わせた多層防御に取り組むことが重要です。「SKYSEA Client View」は、さまざまなソリューションとの連携でサイバー攻撃への多層防御を強化。侵入を許した場合に侵入状況をログで把握したりなど、標的型攻撃による被害の拡大防止を支援します。

UTMが検知した異常をアラート通知
マルウェア侵入を早期に把握

更新プログラムの
適用を支援

社内の共有フォルダへの
マルウェアのアクセスを抑止

標的型攻撃の
侵入状況などを収集

標的型攻撃/ランサムウェアとは？

標的型攻撃とは、マルウェアなどを用いて行われるサイバー攻撃のうち、特定企業・特定組織を攻撃対象（標的）とする攻撃です。また、近年では、PC内のファイルを閲覧・編集できない形に暗号化し、ファイル復元の身代金として利用者に金銭を要求するランサムウェアが目につくようになり、2016年に入って日本でも相談や被害が拡大しています。

これらのサイバー攻撃は、企業や組織の重要な情報をさまざまな手口で狙うため、大きな社会問題となっています。
攻撃の手口が高度化している現状では、ファイアウォールやウイルス対策ソフトウェアなど、従来からの対策だけでは十分ではなく、複数のソリューションを組み合わせた多層防御が必要になります。

▼組織の重要データを狙うサイバー攻撃の脅威

複数のソリューションを組み合わせた総合的な対策（多層防御）を行うことが有効

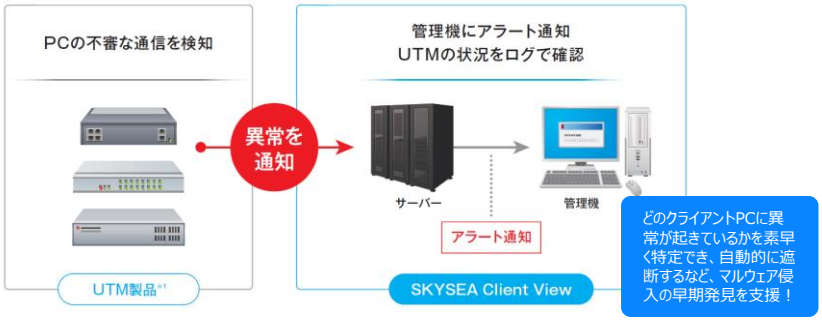
「SKYSEA Client View」で支援する標的型攻撃/ランサムウェア対策とは？

SKYSEA Client Viewで支援する
標的型攻撃/ランサムウェア対策

Option

UTMが検知した異常をアラート通知、マルウェア侵入を早期に把握

不正侵入検知 / 防止機能（IPS）を搭載した各メーカー様のUTM製品と連携することで、UTM製品が検知したクライアントPCへのマルウェア侵入などの不審な動きを、素早くアラートで通知します。



※1　連携する各メーカー様のUTM製品については、対応確認が完了次第、SKYSEA Client View のWebサイトにて公開いたします。

Option
※一部機能のみ

更新プログラムの適用を支援

OSのサービスパックごとにセキュリティパッチの適用状況を確認でき、適用されていないクライアントPCのみに配布することができます。また、事前に予約したソフトウェア配布を止め、緊急性の高い更新プログラムなどを最優先で配布※することもできます。

※緊急性の高い更新プログラムを優先的に強制実行するには「標的型攻撃対策ログ収集オプション」が必要です。

Option

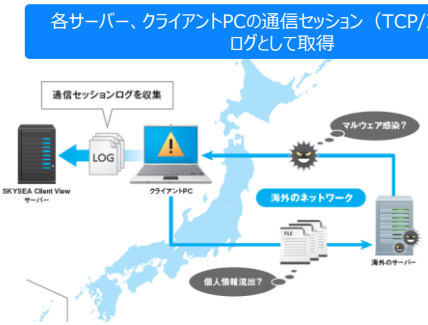
社内の共有フォルダへのマルウェアのアクセスを抑止

ネットワーク上に作成された共有フォルダに対して、一括でアクセス制限が設定可能です。クライアントPC上に作成された共有フォルダに対するアクセスも禁止できます。

Option
※一部機能のみ

標的型攻撃の侵入状況などを収集

組織内にあるPCの外部との通信状況を収集したり、アプリケーションログで起動元プロセスに関する情報を取得※することで、マルウェアの追跡にお役立ていただけます。



※アプリケーションログで起動元プロセスに関する情報（ファイルパス、ハッシュ値など）や、コマンドプロンプトから実行されたコマンドに関するログを取得するには「標的型攻撃対策ログ収集オプション」が必要です。

Option =「標的型攻撃対策ログ収集オプション」が必要です。

標的型攻撃/ランサムウェアの対策は、メールセキュリティやウイルス対策ソフトウェアなど、防御側にも複合的な対策（=多層防御）が必要です。様々なソリューションを組み合わせた対策を行ってください。

セキュリティ・脆弱性について

OSやソフトウェア製品を安全にご利用いただくためには、脆弱性への対策としてバージョンアップや修正プログラムの速やかな適用が必要です。
Ｓｋｙ製品についても脆弱性対策として、公開されるアップデートモジュールや修正プログラムの適用を行っていただきますようお願いいたします。

SKYSEA　Client View Ver.11.3未満をお使いのすべてのお客様へ

SKYSEA Client View Ver.11.3未満の製品に脆弱性が発見されており（CVE-2016-7836）、SKYSEA Client View Ver.11.3未満をお使いのすべてのお客様に修正プログラムの適用、またはSKYSEA Client View Ver.11.3（Ver.11.300.08h）へのアップデートをお願いしております。保守契約ユーザー用Webサイトにて案内しておりますのでご確認いただきますようお願いいたします。
不明点につきましては、弊社サポートダイヤルまでお問合せください。

▶ 保守契約ユーザー用Webサイト：https://www.skyseaclientview.net/
※ SKYSEA Client Viewの脆弱性情報は「サポートニュース」としてメールでお知らせしております。保守契約ユーザー用Webサイトから「サポートニュース」の配信登録をお願いいたします。

▶ Ｓｋｙ製品の脆弱性については、本ページおよびJVN（Japan Vulnerability Notes）で公開されます。 JVN：https://jvn.jp/